

第 37 回 横浜市長杯兼
第 45 回全日本女子アイスホッケー選手権大会(C)神奈川県予選会
開催要項

1. 大会名 第 37 回 横浜市長杯兼
第 45 回全日本女子アイスホッケー選手権大会(C)神奈川県予選会
2. 主 催 神奈川県アイスホッケー連盟(以下 KIHf と呼ぶ)
3. 主 管 KIHf 女子強化委員会・競技本部小中女子競技委員会
4. 開催期日 2025(令和 7)年 10 月 18 日(土)～11 月 29 日 (土)
5. 会 場 横浜市横浜銀行アイスアリーナ(横浜市神奈川区広台太田町 1-1)
6. 参加資格 神奈川県アイスホッケー連盟(以下 KIHf と呼ぶ)
[女子]に 2025 年度登録をしているチーム及び選手と役員
 - 注 1 大会参加チームの選手・役員は「日ア連 Face-Off システム」により
2025 年 10 月 10 日までに県連宛到着したものを有効とし、大会出場を認める。
 - 注 2 大会参加費および日ア連登録費未納チームは本大会については失格とする。
失格となったチームは第 37 回横浜市長杯兼第 45 回全日本女子アイスホッケー選手権
大会(C)神奈川県予選会への参加資格を有しない。
 - 注 3 県内 [女子] 登録チームは所属する選手について、大会期間中は県内チーム間の
移籍は原則認めない。
 - 注 4 審議委員会に於いて出場停止等処分を受けたチームに所属した者は
たとえ他チームに移籍しても当該処分が終了するまでは、同処分が継承される。
 - 注 5 不参加の連絡は、[info] の後に「@kih.f.net」まで mail 連絡する事。
7. 参加チーム 昭和医科大学ブルーウィンズ、ハセガワウィッチーズ、
ヨコハマスターズブルーベル、BB レディース
8. 参加申込 参加チームは普及委員会にて前述の通りで申し込み確認済み。
本大会に参加する選手および役員は、所定の大会登録用紙に記入し 10 月 10 までに
info@kih.f.net まで mail すること。
また、選手登録は 10 月 10 日迄に日ア連 Face-Off システムにおいて完了させること。

9. 参 加 費 参加費 72,400 円を下記口座へ 2025 年 10 月 10 日(金)までに振り込むこと。
なお期日までに入金確認の取れないチームは出場を認めない。
また、入金確認は mail 連絡にて確認するため、入金後に必ず accounting@kihf.net
および info@kihf.net に連絡すること。
振込先：横浜銀行 本店営業部 普通口座 6097936
神奈川県アイスホッケー連盟 ハセガワ ノリヒコ

10. 競 技 規 則 下記に記載するローカルルールを除き原則として
国際アイスホッケー連盟 (IIHF) 国際競技規則に基づく。
着用する用具・防具については女子カテゴリーに準ずる。

補助規則(ローカル・ルール)

- A) 試合日程表の左側チームを仮ホームチームとし、ベンチは本部席より見て左側になる。
- B) ベンチには、GT2 名・スケーター 20 名の計 22 名、役員 8 名まで入る事が出来る。
- C) マウスピースは必ず着用する。
その場合の色については、透明・肌色・白色系以外の物を使用する。
板状のマウスピースについては認められていませんので使用はできません。
- D) 参加チームはスポーツ安全保険もしくは同等の補償の保険に加入しなければならない。
- E) オールメンバー表は試合開始 20 分前までにオフィシャルへ提出すること。

11. 競技時間

- a.練習 5 分、各ピリオド正味 15 分、各ピリオドインターバル 3 分で行う。
ただし、怪我などで予想外のタイムロスが発生した場合はスーパーバイザーの
判断により第 3 ピリオドの試合時間をロス込み(ランニングタイム)とする場合がある。
- b.タイムアウトはなしとする。
- c.試合中点数差が 7 点以上ついた場合は、次のフェイスオフよりその試合終了まで
ランニングタイムにて行う。その場合、試合終了 2 分前からはストップタイムとする。
なお、点差が縮まった場合も継続とする。
- d.ランニングタイムでも次の場合は時計を止めるものとする。
 - ・反則発生時に止めるが次のフェイスオフからスタートする。
 - ・選手が負傷し交代に時間を要する場合やチームからの質問などで時間を要する場合など
レフェリーの指示があったときは止めるが、次のフェイスオフからスタートする。

12. 順 位

- イ) 今大会はトーナメント方式で行い、敗者戦にて最終的に順位を決定する。
- ロ) 第 3 ピリオド終了時同点の場合は、直ちに 3 名ずつの PPS を行い勝敗を決める。
- ハ) 昭和大学ブルーウインズを除く今大会の上位チームに
第 45 回全日本女子アイスホッケー選手権(C)関東ブロック予選会への
参加資格を付与する。

13. オフィシャル当番

- (1) オフィシャル当番チームは、オフィシャルスコアキーピングとルールに精通した者でその任に当たり、責任持って終了させる。
オフィシャル当番はスケート靴持参(6名以上)で試合開始 30 分前に集合し準備を開始すること。
- (2) オフィシャル当番が遅刻・欠席・人数不足等によりその任務を履行できなかったと大会役員により判断された場合、審議委員会において罰則を科す。
- (3) 罰則の範囲は不履行により再試合となった場合、その費用負担から無期限の出場停止までとする。また、試合終了後 15 分以内にゲームシートを完成させること。

14. レフェリー

全試合レフェリー委員会より 2 名を派遣し、当日のオフィシャルチームよりライنز・パーソンとして 1 名が参加しレフェリー 3 人制を原則とする。

15. スーパーバイザー

ゲームを円滑に運営することを目的として、各試合 1 名ずつスーパーバイザーを置く。
スーパーバイザーは、ゲームの運営に関し、会場関係者・レフェリー・オフィシャルと協調あるいは指示を出しその任に当たる。
スーパーバイザーは、オフィシャルチームから 1 名派遣する。

16. 試合中の傷害

試合中に傷害を負った選手は所定の用紙を持ってスーパーバイザーに届け出ること。
傷害に関するデータは医事委員会に報告され、用具やルール改善の基本資料として活用される。
試合中に傷害を負った選手に対しては、所属チームが責任を持って対処すること。
また、スポーツ傷害保険に各チーム個別に付保すること。

19.懲戒委員会

委員長 : 菊地 拓海
委員 : 小野 真, 内田 貴典, 佐々木 暁, ほか 1 名

20.その他

要項に記載されていない不測の事態が発生した場合は、KIHF 競技委員会にて別途協議する。